

# 物 理

(必修選択・自由選択)

## 【はじめに】

物理は、われわれの身のまわりにおける自然現象、特に、物体の運動などの様々な物理現象やエネルギーなどに関心を持ち、実験・観察を通して物事を物理的に探求することを目的としています。従って、実験や観察が最も重要な科目と言っても過言ではありません。計算で答えを求めることも重要ですが、実験・観察を重んじる態度が最も重要です。この講座を受講する人たちは、国公立大および私大入試において「物理」を受験する人がほとんどでしょうが、入試問題を解けるようになることだけがこの講座の目的ではありません。自然現象を探求し、科学的な物の見方・考え方を身に付けてもらうための講座です。

## 【授業を受けるにあたって】

2年の「物理基礎」に比べて進度は格段に速く、十分な予習・復習が必要です。また、「物理基礎」の内容定着が必須であると同時に、数学の技量も必要になります。予習はもちろん、復習を必ず心がけてください。「まとめて後でやろう」という考えは通用しません。授業で分からないことがあれば、その日のうちに解決させてください。また、式を導き出す計算等は必ず自身の手で行ってください。人がやる計算を見ているだけでは決して身につくことはありません。物理は演習も含めて6単位あり、週に1時間は7限に授業が入ることになります。基礎定着から応用理解など目標、レベルに応じた自学自習用の問題集を紹介します。自分に必要なものを選択し購入してください。

## 【観点別評価の方法】

### ○ 知識・技能の習得

主に定期テスト、小テスト、実験・実習のレポートの内容等によって判断します。

### ○ 思考力・判断力・表現力の育成

主に授業における課題の発表、実験・実習のレポートの内容、教科書の思考学習の受け答え、記述課題の内容等によって判断します。

### ○ 学びに向かう力・人間性

主に授業態度、課題への取組、教師の質問に対する応答、実験・実習のレポート内容、出席状況等によって判断します。